

店舗情報システム「現場主義Ⅱ」  
HHTオプション  
ソフトウェア説明書

GType Ver.4.74

2006年 8月 1日

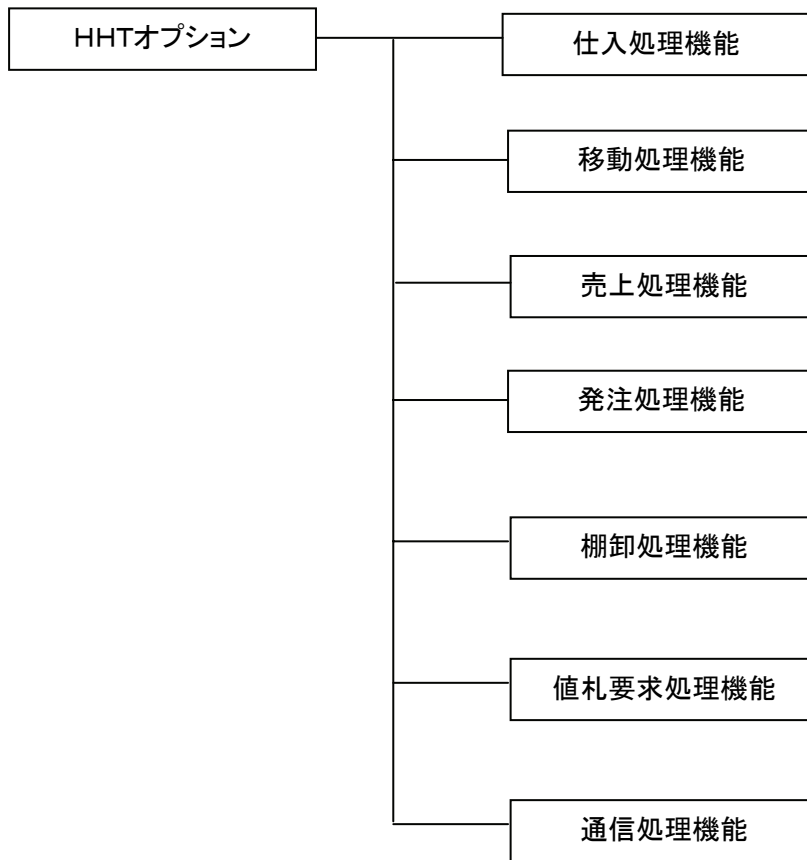
株式会社 松山電子計算センター

—目次—

1. HHTオプション機能一覧	1
2. 仕入処理機能	2
1 登録処理	2
2 削除処理	2
3. 移動処理機能	3
1 登録処理	3
2 削除処理	3
4. 売上処理機能	4
1 登録処理	5
2 合計処理	5
3 削除処理	
5. 発注処理機能	6
1 登録処理	6
2 削除処理	6
6. 棚卸処理機能	7
1 登録処理	7
2 削除処理	7
7. 値札要求処理機能	8
1 登録処理	8
2 削除処理	8
7. 通信処理機能	9
1 送信処理	9
2 受信処理	9
3 データクリア処理	9

## 1. HHTオプション機能一覧

HHTオプションシステムの機能を利用できるHHT機種は 富士通 FHT211G です。



## 2. 仕入処理機能

HHT内部に仕入データとして記録します。処理機能としては登録と削除の2種類です。登録機能では、区分指定により、仕入・仕入返品・仕入取消・仕入返品取消の4種類のデータを入力することができます。記録した仕入データは通信処理でパソコン側に送信します。

—シイレ ショリー	
1:トウロク	
2:サクジョ	
9:シュウリョウ	—

### 1. 登録処理

仕入商品の入力処理機能です。登録用画面は第1・第2画面に分かれます。第1画面は共通部分の入力、第2画面は明細部分の入力になります。共通部分が同一の場合は第2画面を繰り返し入力できます。

<第1画面>

<第2画面>

—シイレ ショリー  クブン : テンポ : NO : ヒツケ :	—シイレ ショリー NO:  ウエ: スウリョウ:
--	---------------------------------------

入力内容は以下のようになります

<第1画面>	
クブン	仕入区分 21:仕入 22:仕入返品 23:仕入取消 24:仕入返品取消
テンポ	店舗コード:4桁
NO	伝票番号:8桁
ヒツケ	西暦:YYYYMMDD ※初期値:システム日付
<第2画面>	
ウエ	商品バーコード JANコード:13桁
スウリョウ	仕入数:6桁 ※初期値:1

### 2. 削除処理

HHT内に記録されている仕入データを全て削除する機能です。入力したデータを全て削除し、新たに入力直したい場合などに処理します。

### 3. 移動処理機能

HHT内部に移動データとして記録します。処理機能としては登録と削除の2種類です。登録機能では、区分指定により、出荷・入荷・出荷訂正・入荷訂正・店間・店間訂正の6種類のデータを入力することができます。現場主義の移動処理運用方法により区分を指定します。記録した移動データは通信処理でパソコン側に送信します。

—イドウ ショリー	
1:トウロク	
2:サクジョ	
9:シュウリョウ	—

#### 1. 登録処理

移動商品の入力処理機能です。登録用画面は第1・第2画面に分かれます。第1画面は共通部分の入力、第2画面は明細部分の入力になります。共通部分が同一の場合は第2画面を繰り返し入力できます。

<第1画面>

<第2画面>

—イドウ ショリー  クブン : テンポ :       —> NO : ヒツケ :	—イドウ ショリー —>  ウエ: スウリョウ:
---	--------------------------------------

入力内容は以下のようになります

<第1画面>	
クブン	移動区分 41:出荷 42:入荷 43:出荷訂正 44:入荷訂正 45:店間 46:店間訂正
テンポ	店舗コード:4桁 ※移動元 —> 移動先
NO	伝票番号:8桁
ヒツケ	西暦:YYYYMMDD ※初期値:システム日付
<第2画面>	
ウエ	商品バーコード JANコード:13桁
スウリョウ	移動数:6桁 ※初期値:1

#### 2. 削除処理

HHT内に記録されている移動データを全て削除する機能です。入力したデータを全て削除し、新たに入力し直したい場合などに処理します。

## 4. 売上処理機能

HHT内部に売上データとして記録します。処理機能としては登録と削除と合計の3種類です。登録機能では、区分指定により、売上・売上返品・売上取消・売上返品取消の4種類のデータを入力することができます。また、合計機能では、HHTに入力されているデータの合計を確認できます。記録した売上データは通信処理でパソコン側に送信します。

ーウリアゲ ショリー	
1:	トウロク
2:	サクジョ
3:	ゴウケイ
9:	シュウリョウ
	—

### 1. 登録処理

売上商品の入力処理機能です。登録用画面は第1・第2・第3画面に分かれます。第1・第2画面は共通部分の入力、第3画面は明細部分の入力になります。共通部分が同一の場合は第3画面を繰り返し入力できます。

<第1画面>

ーウリアゲ ショリー	
クブン :	
テンポ :	
ヒツケ :	
タントウ :	

<第2画面>

ーウリアゲ ショリー	
P/S :	
ネビキ :	
ウリタンカ :	

<第3画面>

ウエ :	
シタ :	
バイカ :	
スウリョウ :	
キンガク :	

入力内容は以下のようになります

<第1画面>	
クブン	売上区分 11:売上 12:売上返品 43:売上取消 44:売上返品取消
テンポ	店舗コード:4桁
ヒツケ	西暦:YYYYMMDD ※初期値:システム日付
タントウ	担当者コード:6桁
<第2画面>	
P/S	P/S 区分コード 1:P 2:S
ネビキ	値引率 %:3桁
ウリタンカ	商品売上単価:7桁
<第3画面>	
ウエ	商品バーコード JANコード:13桁
シタ	商品バーコード JANコード:13桁 ※2段バーコードの場合
バイカ	商品売上単価:7桁 ※初期値:自動計算値
スウリョウ	売上数:6桁 ※初期値:1
キンガク	売上金額:8桁 ※初期値:数量×売価

## 2. 合計処理

HHT内に記録されている売上・返品の入力状況を確認する機能です。点数合計と金額合計を表示します。

	ーウリアゲ	シヨリー
	テンスウ	キンガク
ウリ	0	0
ヘン	0	0
<hr/>		
ケイ	0	0

## 3. 削除処理

HHT内に記録されている売上データを全て削除する機能です。入力したデータを全て削除し、新たに入力直したい場合などに処理します。

## 5. 発注処理機能

HHT内部に発注データとして記録します。現場主義側では補充発注データとなります。処理機能としては登録と削除の2種類です。記録した発注データは通信処理でパソコン側に送信します。

ーハツチュウ ショリー	
1:	トウロク
2:	サクジョ
9:	シュウリョウ
	—

### 1. 登録処理

発注商品の入力処理機能です。登録用画面は第1・第2画面に分かれます。第1画面は共通部分の入力、第2画面は明細部分の入力になります。共通部分が同一の場合は第2画面を繰り返し入力できます。

<第1画面>

ーハツチュウ ショリー	
テンポ	:
タントウ	:
シイレサキ	:

<第2画面>

ーハツチュウ ショリー	
ウエ	:
スウリョウ	:

入力内容は以下のようになります

<第1画面>	
テンポ	店舗コード:4桁
タントウ	担当者コード:6桁
シイレサキ	仕入先コード:7桁
<第2画面>	
ウエ	商品バーコード JANコード:13桁
スウリョウ	発注数:6桁 ※初期値:1

### 2. 削除処理

HHT内に記録されている発注データを全て削除する機能です。入力したデータを全て削除し、新たに入力直したい場合などに処理します。

## 6. 棚卸処理機能

HHT内部に棚卸データとして記録します。処理機能としては登録と削除の2種類です。登録機能では、区分指定により、数量プラス・数量マイナスの2種類のデータを入力することができます。記録した移動データは通信処理でパソコン側に送信します。

-タナオロシ ショリー	
1:トウロク	
2:サクジョ	
9:シュウリョウ	—

### 1. 登録処理

移動商品の入力処理機能です。登録用画面は第1・第2画面に分かれます。第1画面は共通部分の入力、第2画面は明細部分の入力になります。共通部分が同一の場合は第2画面を繰り返し入力できます。

<第1画面>

<第2画面>

-タナオロシ ショリー	-タナオロシ ショリー
クブン :	ウエ:
テンポ :	スウリョウ:
タナバン :	

入力内容は以下のようになります

<第1画面>	
クブン	棚卸データ区分 51:棚卸数量+ 52:棚卸数量-
テンポ	店舗コード:4桁
タナバン	棚番号:4桁
<第2画面>	
ウエ	商品バーコード JANコード:13桁
スウリョウ	棚卸数:6桁 ※初期値:1

### 2. 削除処理

HHT内に記録されている棚卸データを棚番指定で削除する機能です。データ入力時の棚番が削除対象棚番となります。

## 7. 値札要求処理機能

HHT内部に値札要求データとして記録します。処理機能としては登録と削除の2種類です。値札の発行は現場主義側で行いますので、HHTでは要求データとなります。登録された値札要求データは通信処理でパソコン側に送信します。

ーネフダヨウキュウ ショリー  1:トウロク 2:サクジョ 9:シュウリョウ	—
--	---

### 1. 登録処理

値札要求データの入力処理です。入力項目は店舗・商品バーコード・発行枚数です。値札発行に必要なその他の情報は現場主義側で編集します。

ーネフダヨウキュウ ショリー テンポ : ウエ : スリョウ :
---

入力内容は以下のようになります

テンポ	店舗コード:4桁
ウエ	商品バーコード JANコード:13桁
スウリョウ	要求数:6桁 ※初期値:1

### 2. 削除処理

HHT内に記録されている値札要求データを全て削除する機能です。入力したデータを全て削除し、新たに入力直したい場合などに処理します。

## 8. 通信処理機能

パソコン側とのデータ連携です。処理機能としては、送信・受信・データクリアの3種類です。送信処理ではHHT内に記録されているデータをパソコン側に送信します。受信処理では、パソコン側のデータをHHT内に受信します。データクリア処理では、HHT内に記録されているデータを削除します。

※パソコン側にHHT送受信用のソフトが必要となります。

一ツウシン ショリー
1:ソウシン
2:ジュシン
3:データクリア
9:シュウリョウ

### 1. 送信処理

HHT内に記録されている全てのデータ(全種類)を一括してパソコン側へ送信します。送信処理終了後は、データクリア処理(一連の処理)を行います。現場主義側はHHT取込用処理を起動した状態で行います。

### 2. 受信処理

HHT内にパソコン側のデータを受信します。受信データは現場主義で作成した店舗マスターデータです。受信前に現場主義側で店舗マスターデータを作成しておきます。店舗マスターデータの受信が行われることで、各処理の店舗入力時にコードチェックが行われます。

### 3. データクリア処理

HHT内に記録されている全てのデータを削除します。通常は送信処理後に連動して削除しますが、単独でデータ削除したい場合に処理します。伝票種類を問わず全データ削除となります。